

「包括的性教育をすすめる」学習会



子どもが 自分と他者を尊重しながら 生きていく学びを

～私たちが今できること～

私たちは、すべての子どもが学校で包括的性教育を学べるように公教育で実践し、
子どもの学ぶ権利の保障を求める国への意見書提出を自治体にお願いします。

包括的性教育は、「性」を教えるだけの教育ではありません。

- 自分を大切にすること
- 相手を尊重すること
- 「イヤ」と言えること
- 困ったときに相談できること

今回の学習会では、包括的性教育とはどのような教育なのか、その理念や内容を学ぶとともに、
子どもたちを取り巻く情報環境や、性に関する現代の課題について考えます。

また、チャイルドライン支援センターへ寄せられる相談事例を通して、子どもたちが
直面している人権課題や、大人が果たすべき役割について学びます。



子育て中の方はもちろん、地域で子どもを見守る
方、教育や福祉に関わる方など、どなたでもご参加
いただけます。子どもたちの未来のために、一緒に
学び、考えてみませんか。

参加無料／オンライン併用

日時：9月8日（火）10:30～12:30

場所：生活クラブ館 地下スペース1.2（世田谷区宮坂3-13-13）

講師：みたかこどもアドボカシー 代表 鶴田明子さん他

認定NPO法人チャイルドライン支援センター理事 小松久子さん

お申し込み：二次元コードを読み込みイベントページの応募フォームから

